



日本代表選手が熱心に指導

楽天イーグルスのソフトボールクリニックは5月12日、町運動公園の楽天イーグルス猪苗代球場で開かれました。

当日は町内4スポーツ少年団から72人が参加。同スクールのコーチで2010年の世界選手権銀メダリストの溝畑香澄さん、元大学日本代表の長内友子さんから3人から熱心な指導を受けました。

子どもたちは、ウォーミングアップを終えるとバッティング、守備、投球の3グループに分かれ、技術を基礎から学びました。クリニックの最後には小学6年生、5年生、4年生以下の3部門に分かれ勝ち残りノックに挑戦。それぞれの優勝者にサイン入りのユニフォームが贈られました。

閉会式では、参加者を代表し猪苗代スポ少の古川凌万さんが「今日教えてもらったことを生かして今後も頑張ります」とお礼の言葉を述べました。



写真上 勝ち残りノックに挑む子どもたち
写真下 勝ち残りノックで優勝した(左から)棚木大輔さん(長瀬スポ少)、長嶺有真さん(同)、吉川真斗さん(猪苗代スポ少)



町内6小学校で歓声が響く

長瀬小学校の運動会は4月27日、悪天候のためカメリーナで開催されました。猪苗代・翁島・千里・緑・吾妻小学校の運動会は5月25日、各校で開かれました。当日の様子を写真で紹介します。

【長瀬小】「大きく はばたけ 長瀬魂!!」をスローガンに、児童85人が27種目に挑みました。

【猪苗代小】「勝利に向かってがんばろう ファイト猪小」をスローガンに、児童261人が24種目に挑戦しました。

【翁島小】「最高の笑顔はじける運動会～心一つにつかめその手で ビクトリー!!～」をスローガンに、児童82人が29種目に汗を流しました。

【千里小】児童165人が26種目に取り組み、楽しそうな笑顔で競技に挑みました。伝統の「千里競輪」や「ちょっと拝借!」などに保護者から盛んな声援が送られました。



写真上 長瀬小学校の応援合戦。赤組、白組が自分たちで考えた応援を披露しました
写真下 翁島小学校のつなひき。応援する保護者のほうも力が入りました。

スクールピックアップ & ニュース INAWASHIRO



自己記録目指し全力尽くす

北会津管内中学校体育大会陸上競技大会は5月14日、町運動公園陸上競技場で開催されました。

北会津管内中学校体育連盟、猪苗代町教育委員会、磐梯町教育委員会の主催で開かれたこの大会には、猪苗代、磐梯両町の4中学校から男女合わせて約250人が出場。晴天の中、自己ベストを目指して全力を尽くす姿に、生徒や保護者から大きな声援が送られました。学校総合では、男女とも猪苗代中が優勝を果たしました。



写真上 男子1500mゴール前のデッドヒート
写真左 男子走り幅跳び。高い跳躍で距離を伸ばします
写真右 女子共通100mハードルで見事なハードリングを見せる選手ら



【緑小】「力を出し切り 笑顔の花を咲かせよう」をスローガンに、児童74人が23種目に全力を尽くしました。

【吾妻小】「最後まで ゴールをめざせ 吾妻っ子」をスローガンに、児童76人が21種目に汗を流しました。

写真左上 保護者らが声援を送る中、徒競走で懸命に走る吾妻小学校の児童たち
写真中上 盛んな声援が飛び交った緑小学校の全校リレー。結果は黄色チームの圧勝でした
写真中下 千里小学校の「紅白玉入れ」には1年生が挑戦。勝利を目指して頑張りました
写真右下 猪苗代小学校の「ミニトマトばたけへ Let's go!」は2年生のチャンス走。1位でのゴールに笑顔がはじけます

